

麻酔科蘇生科 での 研修について教えてください。

○麻酔科の研修

毎日1～3症例の手術症例の麻酔を指導教官と共に経験する中で、末梢静脈路確保、気管挿管、動脈圧ライン確保など基本的な手技の研修に加え、全身麻酔や周術期管理に関するリスク評価および術中の呼吸・循環管理の基礎を研修していただきます。また、術後の痛みに対する疼痛コントロールの手段などに関しても理解を深めることができます。

2ヶ月以上のローテートをされる先生には、研修の進行状況を加味しながら脊髄くも膜下麻酔や中心静脈ルート確保、将来麻酔科での専修を考えておられる先生には硬膜外ブロックや心臓手術など、より高度な麻酔管理の研修を行います。

○緩和ケアの研修

緩和ケアチームの一員として、日々の病棟ラウンドを通じて、がんの痛みに対する治療に関して研修していただきます。

麻酔科蘇生科 助教
山本 剛史

